

令和3年度から使用する
広島市立中等教育学校（前期課程）用
教科用図書に係る選定手順、
選定資料及び申請書等

(様式1)

令和2年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定手順(報告)

月日(曜日)	選定手順の内容
6月10日(水)	<ul style="list-style-type: none">令和3年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月12日(金)	<ul style="list-style-type: none">校長は、校内における令和3年度から使用する教科用図書選定に係る事務を推進するため「令和3年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。校長は、選定委員を委嘱または任命する。校長は、調査員を任命する。選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月15日(月) ～	<ul style="list-style-type: none">選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月29日(水)	<ul style="list-style-type: none">調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月30日(木)	<ul style="list-style-type: none">選定委員会を開催し、令和3年度から使用する教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月31日(金)	<ul style="list-style-type: none">校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和3年度から使用する教科用図書申請書を作成する。校長は、広島市教育委員会へ、令和3年度から使用する教科用図書申請書を提出する。

令和2年 7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書選定資料(報告)

<p>1 学校の特徴</p> <p>本校は、平成26年度に広島県初の中等教育学校として開校し、「高い志を持ち品格を備えたグローバル人材」の育成を学校教育目標に、中高一貫教育校として、生徒の個性・能力を最大限に引き出し、生徒が希望する幅広く多様な進路希望を実現する活力のある学校を目指している。</p> <p>「リーダーシップの育成」「伝統文化の継承と品格の育成」「知的探究能力を育成する探究活動」「グローバルな視点をもつコミュニケーション能力の育成」からなる「L I S Iプロジェクト」を教育活動の柱として位置づけ、縦割り行事、剣道の必修や茶道体験、探究活動を通じた論文作成、イングリッシュキャンプ、英語教育研究指定校としての特色ある取組みなど、6年間を見通した教育活動を計画的に実践している。</p>																		
<p>2 生徒の実態</p> <p>学校での学習態度は落ち着いており、授業規律は守られている。学習活動だけでなく、部活動や生徒会活動等の自主的な取組みにも意欲的である。前期課程の段階から、系統的な進路指導を行っており、多くの生徒が目標をもって学習に意欲的に取り組んでいる。ほとんどの生徒が前期課程から大学進学を意識した進路目標を持ち、難関大学を目指す生徒も多い。一方で、基礎的基本的な内容の定着に、きめ細やかな指導を必要とする生徒もいる。</p>																		
<p>3 調査の観点及び視点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>観点</th> <th>視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>基礎・基本の定着</td> <td>○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>主体的に学習に取り組む工夫</td> <td>○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>内容の構成・配列・分量</td> <td>○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>内容の表現・表記</td> <td>○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>言語活動の充実</td> <td>○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫</td> </tr> </tbody> </table>		観点	視点	①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述	②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫	③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫	④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫	⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
	観点	視点																
①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述																
②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫																
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫																
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫																
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫																

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月31日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その1)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由						
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記			言語活動					
国語	国語	38 光村	国語704	国語1 国語2 国語3	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各単元の扉に単元や季節と関連した写真を掲載するとともに、ページ下に写真と関連した「時を表す言葉」や「色の名前」、「季節の言葉」を掲載している。加えて、季節に関連した詩歌や言葉をもとめた「季節のしおり」を設けている。						
			国語701								新しい国語1 新しい国語2 新しい国語3	○	○	○	選定	また、問題解決的な学習を行うことができるよう、巻末「学習を広げる」の中で「学習の窓」「思考のレッスン」「情報整理のレッスン」一覧等を設け、学習の手がかりとなる見方や考え方を示している。
			国語801 国語901													
国語	書写	38 光村	書写704	中学書写 一・二・三年	○	○	◎	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組みることができるよう、学級スローガンや個人目標、テレビ番組のタイトルデザイン等の作成を通じた言語活動についてまとめた「学校生活」「やってみよう!国語」「日常生活」を適宜設けている。また、生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習したことを生かして書いたり、学習した内容を確認したりすることができる切り離し可能な「書写ブック」を掲載している。							
			書写701	新しい書写 一・二・三年	○	○	○	選定								

広島市教育長様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その2)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現形式		
社会	地理的 分野	2 東書	地理701	新しい社会 地理	○	◎	○		選定	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、地理の学習を進める上での知識・技能を身に付けるコーナー「スキルアップ」を設定している。また、発展的な学習に取り組むことができるよう、特設ページ「もつと地理」を適宜設け、学習した内容をさらに深めたり、広げたり異なった視点で捉えたりするための資料を掲載している。
		46 帝国	地理703	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	○	○				
社会	歴史の 分野	2 東書	歴史705	新しい社会 歴史	○	◎	○		選定	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、身近な地域の歴史について、テーマを決めて資料を関連付けながら調査する「地域の歴史を調べよう」を設定している。また、発展的な課題に取り組むことができるよう、「地域の歴史を調べよう」の最後に、学習した内容をより深めるための課題「ブラス」を設けている。
		46 帝国	歴史707	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	○	○				
社会	公民的 分野	2 東書	公民901	新しい社会 公民	○	◎	○		選定	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができるよう、グループで協力し意見交換するコーナー「みんなのチャレンジ」を設定している。また、発展的な学習に取り組むことができるよう、コラム「公民にアクセス」を適宜設け、本文の学習内容を詳しく説明したり、関連する内容を取り上げたりしている。
		46 帝国	公民903	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	○	○				

(様式 3)

令和 2 年 7 月 31 日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和 3 年度から使用する中等教育学校 (前期課程) 用教科用図書申請書 (その 3)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	高階活動		
社会	地図	46 帝国	地図702	中学校社会科地図	○	◎	○			選定	生徒が主体的に問題解決的な学習に取り組むことができ るよう、資料図を見るときに着眼点を示した「学習課題」を設 定している。また、生徒が我が国の伝統と文化について理 解することができるよう、東アジアと日本の交流の歴史の ページを設け、大陸から見た日本の地図を示し、交流の様 子を写真とイラストで掲載している。
		2 東書	地図701	新しい社会 地図	○						

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その4)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現並び 言語活動		
数学	数学	11 学図	数学703 数学803 数学903	中学校数学1 中学校数学2 中学校数学3	○	○		◎	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組みることが できるよう、各内容の導入の発問の後に学習の目標や、各 章末に次の内容につなげる疑問を「次の課題へ!」で示し ている。また、話し合ったり発表したりするなどの言語活動を 充実させることができるよう、巻末に発表のしかたのポイント などを示した「表現する力を身に付けよう」を掲載している。 さらに、裏見返しに個人で考察する際や、グループで話し 合う際に活用できるアイデアボードをつけている。
		2 東書	数学701 数学801 数学901	新しい数学1 新しい数学2 新しい数学3	○			○		

広島市教育長 様
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和 3 年度から使用する中等教育学校 (前期課程) 用教科用図書申請書 (その5)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
理科	理科	61 啓林館	理科705	未来へひろがるサイエンス1 未来へひろがるサイエンス2 未来へひろがるサイエンス3					選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章末や単元末に学習内容を確認するための「基本のチェック」や基本事項を確認するための「学習のまとめ」、基本事項を活用し定着させるための「力だめし」、各学年の巻末には基本事項の総合的な定着を図る「学年末総合問題」を設けている。さらに、3学年の巻末には、3年間の基本事項の総合的な定着を図る「中学校総合問題」を設けている。また、観察・実験の技能を習得させた場合の応急処置の方法やチェックリスト、具体的な薬品名を示した廃液・廃棄物の処理方法について掲載している。
			理科805		◎	○	○			
理科		2 東書	理科701 理科801 理科901		新しい科学1 新しい科学2 新しい科学3				○	

(様式3)

令和2年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その6)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
音楽	一般	27 教芸	音楽702	中学生の音楽 1 中学生の音楽 2・3上 中学生の音楽 2・3下			○	○	◎	生徒の興味・関心を高めることができるよう、教材ごとに学習目標、音楽を形づくっている要素及び学習のポイントを示している。また、生徒が学習する領域について理解した上で学習に取り組むことができるよう、領域ごと(歌唱・創作・鑑賞)に色を設定し、目次・学習内容・教材のページをそれぞれ色分けしている。さらに、ねらいに応じた言語活動を行うことができるよう、聞き取ったことや感じ取ったことを話し合う「深めよう!音楽」や、曲の良さや聴きどころを伝える活動を行う「曲のよさをプレゼンしよう」を設けている。
			音楽803							
音楽804										
音楽	器楽合奏	27 教芸	音楽701	中学音楽 1 音楽のおくりもの 中学音楽 2・3上 音楽のおくりもの 中学音楽 2・3下 音楽のおくりもの				○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各楽器の種類や特徴について写真や言葉で示すとともに、「日本音楽の楽器編成」では、和楽器と我が国の音楽の関係を表で掲載している。また、ねらいに応じた言語活動を行うことができるよう、示された譜例や吹き出しを活用しながらグループで表現を工夫したり、パートの役割を話し合ったりする活動を行う「深めよう!音楽」を設けている。
			音楽801							
音楽802										
音楽	器楽合奏	27 教芸	器楽752	中学生の器楽		◎	○	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各楽器の種類や特徴について写真や言葉で示すとともに、「日本音楽の楽器編成」では、和楽器と我が国の音楽の関係を表で掲載している。また、ねらいに応じた言語活動を行うことができるよう、示された譜例や吹き出しを活用しながらグループで表現を工夫したり、パートの役割を話し合ったりする活動を行う「深めよう!音楽」を設けている。
			器楽751	中学器楽 音楽のおくりもの		○			○	

(様式3)

令和2年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その7)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
美術	美術	38 光村	美術702 美術802	美術1 美術2・3	○	○	○	◎	選定	生徒が学習意欲を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう、各題材では、表現と鑑賞の2つの内容に分けて学習目標を示している。また、鑑賞したことを表現に生かすことができるよう、各題材は、各題材は、鑑賞の学習の後、表現の学習を進める構成になっている。さらに、言語活動を通して、作品に対する見方や考え方を広げるよう、特集「発想を広げる」を設け、言語活動を行う際の方法や手順を示している。
		116 日文	美術703 美術803 美術804	美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と広がり 美術2・3下 学びの探求と未来			○	○	○	

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その8)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現等		
保健体育	保健体育	50 大修館	保体703	最新 中学校保健体育	○	○			◎	生徒の興味・関心を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう、学習の流れを「つかむ」「身につける・考える」「まどめる・振り返る」として、見通しをもつことのできる構成となっている。また、言語活動の充実を図ることができるよう、巻頭の「保健体育の学び方」で「ブレインストーミング」「ディスプレイセッション」などの言語活動例をイラストを交えて示し、ねらいに応じて活用できる配慮がなされている。
		224 学研	保体704	中学保健体育		○			○	

(様式3)

令和2年7月31日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その9)

教科名	種目名	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
技術・家庭	技術分野	9 開隆堂	技術704	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	◎	○	○	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、問題解決を行う際の見通しを立てたり、学習を振り返って次に活かすことについて例示した「実習例」を各章に豊富に掲載するとともに、「問題の発見」には生徒が自らの問題を発見する際の、社会とのつながりの考え方を掲載した「社会とのつながり」を併せて示している。また、生徒が言葉や図表を用いて生活や社会をよりよくするための方法を考えたり説明したりする言語活動を充実させることができるよう、「考えてみよう」、「話し合ってみよう」などを適宜掲載している。
		2 東書	技術701	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	○		○			生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、各内容の最初のページに、「学習前に、今のあなたの興味・関心を書きましよう。」と「学習を終えて、何に関する心を持ちましたか。」の記述欄が設けてあり、学習前と学習後の比較ができるようにしている。また、生活をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする言語活動を充実させることができるよう、学習内容に関連した活動例をマークアップして示した「考えてみよう」や「話し合ってみよう」などを掲載している。
技術・家庭	家庭分野	9 開隆堂	家庭703	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生	◎	○	○	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、各内容の最初のページに、「学習前に、今のあなたの興味・関心を書きましよう。」と「学習を終えて、何に関する心を持ちましたか。」の記述欄が設けてあり、学習前と学習後の比較ができるようにしている。また、生活をよりよくするための方法を考えたり、説明したりする言語活動を充実させることができるよう、学習内容に関連した活動例をマークアップして示した「考えてみよう」や「話し合ってみよう」などを掲載している。
		2 東書	家庭701	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	○		○			

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その10)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
外国語	英語	17 教出	英語704 英語804 英語904	ONE WORLD English Course 1					選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各レッスンの冒頭で「Speak about ~」や「Talk and Write about ~」などの形で単元の目標を提示するとともに、各レッスンの終わりに「ふり返ろう」を設定している。また、生徒が興味・関心をもつて主体的に学習に取り組むことができるよう、話したり書いたりする活動を行う「Think & Try」を各パートに設定している。さらに、聞いたり、書いたり、話したりする言語活動を通して、英語によるコミュニケーション能力を養うことができるよう、「Task」を設定している。
				ONE WORLD English Course 2						
		2 東書	英語701 英語801 英語901	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3						

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 徳丸 憲之

令和3年度から使用する中等教育学校(前期課程)用教科用図書申請書(その11)

教科名	種目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
					基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
特別の教科 道徳	道徳	116 日文	道徳704	中学道徳 あすを生きる1					選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、各教材の終わりに「考えてみよう」や「自分について(プラスワン)」を設け、学習したことを自己の生き方につなげられる発問を示している。加えて、学習の過程で思ったことや考えたこと、話し合いでの友達の意見を記入できるように、各教材の別冊「道徳ノート」に欄を設けている。また、言語活動の充実を図ることができるよう、各学年、学習内容に応じた課題を示した「学習の進め方」を設けている。
			道徳705	中学道徳 あすを生きる1						
			道徳804	中学道徳 あすを生きる2		○				
			道徳805	中学道徳 あすを生きる2						
			道徳904	中学道徳 あすを生きる3						
			道徳905	中学道徳 あすを生きる3						
		2 東書	道徳701	新訂 新しい道徳1						
			道徳801	新訂 新しい道徳2						
			道徳901	新訂 新しい道徳3		○				

(様式4)

広島市立広島中等教育学校前期課程令和3年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島中等教育学校前期課程（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島中等教育学校前期課程令和3年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、第3条第1項に規定する委員をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務情報部担当者
 - (2) 保護者代表・学校協力者会議委員代表・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和2年6月12日から施行する。

